

# 奥野田公民館だより

発行：奥野田公民館

館長：村松 FAX：☎

主事：

第22回やまなし県民文化祭賞(2023)で甲州市の萩原さん(熊野在住)が最高位の「県民文化祭賞」を受賞されました。

山梨県内最大の文化の祭典として実施された「やまなし県民文化祭」の詩の部門において、萩原満治さんの「川よ」が最高位の県民文化祭賞に輝きました。萩原さんの受賞は3年連続となる快挙といえると思います。

受賞に関しては、2月15日の山梨日日新聞の文化・くらし欄で報道されましたので、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、改めてこの紙面でご紹介します。なお、萩原さんは川柳の部門でも優秀賞を受賞されています。

## 詩

萩原 満治

### 「川よ」

おまえはどこから  
生れて来たのだろう  
静と動の契りを繰り返しながら  
高みから深みへ  
流れる川よ

おまえのからだのなかには  
十二か三の 少女がいて  
歎声のような  
まぶしい輝きを跳ね返してくる  
そのとき人は  
思い出したように自問する  
いったい いつから  
サカナたちは  
棲みついているのだろう

少年は 光る少女を  
水面ごと掬いあげて  
小躍りした  
ヒルに血をやったことも忘れて…  
無邪気な時代だった  
邂逅していった少女は

次のいのちを  
おまえに預けると  
いなくなった

どこへ行つてしまったのか  
岸辺から垂らす糸は  
どんな空間も  
釣り上げることが出来ない  
橋上を行き交う人々が  
川面に苦澁を浮かべている  
虚しさだけが勢いを増し  
おまえはどこへ  
流れてゆくのだろう

その夜  
ベッドの上で  
おまえは 行きつ戻りつ  
蛇行を重ねた  
今日という苛酷に  
流れを見失いかけた  
生活の川だ

〈都会の雑踏のなかで  
ひとすじの流れである人よ  
川底の岩盤の厳しさに  
絶えず問われ続けた  
あのうねりさえ

もう忘れてしまったのか  
とまれ ぼくらの川は  
何もかも呑み込みながら  
大海原へと  
向かっている

ぼくらは  
本流の水の冷たさを  
素足で受け止め  
うねっている  
夜更けの洩まで  
うねっている

やがて地平線は  
灼熱の卵を  
かえし始めるだろう  
流れは正午の真下を通過する  
そのとき 零時の太陽は  
流れに潜む  
いのちに触れ  
千の銀鱗を輝かせ  
千の魂の在りかを  
証ししていくだろう

あしたへ繋ぐ  
無限の姿位を内包して  
ぼくらの コトバの川は

## 川柳教室

川柳教室を3月7日(木)に開催しました。今回もいつも通り題詠句と自由吟に分けて、教室の皆さんで選をしました。今回も「十秀」とされた句を含めて二句ずつ紹介します。左側の活字が少し小さい方が「十秀」とされた句です。

### 題詠句 お題『花』

- ・花道は無かったけれど共白髪 直美
- ・散り際を失い造花へソを曲げ 満治
- ・桜より一味ちがう梅花酒 久孝
- ・今良けりやそれでいいのさ花見酒 清和
- ・花の香でふるさとの春思い出す 由季
- ・菜の花が春はまだかと支度中 泰彦

### 自由吟

- ・裾上げで縮んだ背丈再確認 直美
- ・生きている実感ほしい素足の子 満治
- ・蝶が舞う世界の裏で風が吹く 由季
- ・腹八分分かつちやいても食べ過ぎる 清和
- ・銀世界赤ナンテンに鳥の群 久孝
- ・狐雨お寺の庭に色を添え 泰彦

- ・梅の花見ながら剪定今年まだ 清和
- ・オクターブ上げて蕾が歌い出す 満治
- ・太陽と花と風とで季節知る 由季
- ・子供等は個性輝く花図鑑 直美
- ・うぐいすの声きき開く梅の花 久孝
- ・早咲きの桜の花に雪帽子 泰彦
- ・一刷で世界が変わる凹版画 由季
- ・人間のエゴで地球壊れてく 直美
- ・ビリを行く全速力の孫の意地 満治
- ・価値観を共有できれば世は平和 清和
- ・令和年迎へて二月百才に 久孝
- ・旬の味隣近所にお裾分け 泰彦

### 川柳教室では、参加者を募集しています。

奥野田公民館の川柳教室では、教室参加者を募集しています。月に一回(第一木曜日か第二木曜日)の午後一時三十分から、大体二時間くらい開催していますので、覗いてみてください。次回は四月四日です。

気軽に参加できますので、お待ちしております。

次回の川柳教室は4月4日(木)午後1時30分からです。お題は「祭」です。

## 奥野田公民館からのお知らせ！

### 公民館の利用について

公民館のご利用を希望されている方(各種団体の代表の方等)は、館長または主事までご連絡ください。

連絡先 館長 村松泰彦

日中は、不在の場合が多いです。FAX兼用の電話となっておりますので、できるだけFAXをご利用ください。

なお、急ぎの連絡を取り合うため、携帯電話番号をお知りになりたい方は、その旨を一度FAX等でご連絡いただければ、携帯電話の番号をお伝えいたします。

### 新型コロナウイルスの感染防止について

令和5年5月8日からは新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザ等が分類されている5類へ移行することとなりました。

公民館活動につきましては、密になりやすく、対面での近距離の会話などにより感染の恐れが心配されますので、利用者の皆様には各種団体の判断により、感染防止にご理解とご協力をお願いします。

なお、従来提出していただいております「コロナウイルス感染症対策チェックリスト」につきましては、提出の必要はありません。

### 奥野田公民館4月の予定

4月 1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月) 19:30～ 太極拳

4月 1日(月) 13:30～ 石けん講座

4月 2日(火)、9日(火)、23日(火) 13:30～ フラサークル

4月 3日(水)、17日(水) 19:00～ 民謡教室

4月 4日(木) 13:30～ 川柳教室 お題「学」

4月18日(木) 13:30～ いきいき健幸教室

4月24日(水) 18:30～ 奥野田社協

4月25日(木) 18:00～ 保健環境委員

※3月15日現在の予約状況で掲載しています。新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更する場合があります。

☆連絡先 館長:村松 FAX:☎

主事:

